英語科

English

コースに関わらず、4技能を総合的に活用できるコミュニュケーション能力を養成することを目的とします。中学校では 外国人専任教員による授業(2単位)と日本人教員による授業(5単位)で、基礎基本の定着を図ります。高校生は通常 の授業に加えてネイティブの先生とのティームテーチングを部分的に行い、自分の意見を英語で表現できるように、 output (speaking, writing)する場を多く設けています。全クラスで週1回のvocabularyテストを行い、語彙力を強化し、

○大学進学に向けた指導

大学進学を見据えた基礎力充実の面では、オリジナルのプリントを活用してアチーブメントプログラムを行っています。また、授業よりさらに高いレベルの内容に対応するためには、問題演習形式のプログレッシブプログラム(大学入試問題使用)を行っています。授業外ではiPadを利用してスタディーサプリENGLISHなどのアプリを使い個々のレベルに応じて、英検などの検定試験対策ができるようになっています。

本校の英語教育の特徴として、全学年で習熟度別授業、高校ではコース別授業(SAコース、FCコース)を行い、生徒自身のバックグラウンドや目的に応じたクラス編成、教材の選択を行っています。特に一般受験を目指すSLコースの選抜クラスや、留学生も多く在籍するSAコースの授業は在籍する生徒同士の良い刺激になっています。全クラスでスピーキングテストやプレゼンテーションなどの「パフォーマンステスト」を行っており、ネイティブの先生との授業において、より実践的なスキルを学びます。英語で気軽に質問しやすい雰囲

